

聴きどころ大解剖!

[インタビュー&執筆:高坂(はる香)]

佐渡裕芸術監督
直撃インタビュー

佐渡芸術監督が指揮する3公演、 ココがおもしろい!

第126回 2021年9月17日(金)・18日(土)・19日(日)

《ブルックナーの響きの中に身を置き、感じる幸福》

来シーズンは、私にとっても挑戦となるプログラムが目白押しです。まず、ブルックナーの交響曲第7番。PACと取り組む4曲目のブルックナーとなります。これは、作曲家の世界観がよく表れた作品。キャッチーなメロディはないかわりに、響きの中に身を置くことで、幸福や希望を感じます。精神的に一步進んだ作品といえるでしょう。最近、ブルックナーの譜面から感じるものを、心の中でより自然と整理できるようになりました。一緒にいる時間が長くなると相手のペースがわかってきますが、それと似た感覚です。また、イベールのフルート協奏曲のソリスト、スタティス・カラパノスさんは、指揮者のエッシェンバッハさんお墨付きの逸材。優れた表現力の持ち主です。

第129回 2022年1月14日(金)・15日(土)・16日(日)

《すばらしいキャスティングで届けます》

日本人として、世界でもっと武満徹を紹介したいという想いで、これまでも武満作品には要所要所で取り組んできました。今回は新たな扉を開く気持ちで、「系図」を取り上げます。朗読は、人気子役の白鳥玉季さん。谷川俊太郎さんの詩には独特の世界観があり、音楽と相まって不思議な魅力を放ちます。御喜美江さんは、武満が信頼を寄せたアコーディオン奏者。すばらしいキャスティングです。そして、マーラーの交響曲第4番。天国的なイメージが浮かび、絵画を見ているような作品です。派手ではありませんが、透明感があり、同時に色彩感にもあふれています。ソプラノの石橋栄実さんは澄んだ歌声の持ち主なので、この作品にぴったりです。

第133回 2022年5月13日(金)・14日(土)・15日(日)

《師匠バーンスタインの最高傑作》 「プレリュード、フーガとリフス」

第133回は、バーンスタインゆかりの作品。まずは彼の師だったコープランドの「クラリネット協奏曲」。ソリストにはPACの一期生、ラスロ・クティを迎えます。彼は当時から本当に巧かった!ミュンヘン・フィルで経験を積んで、一層すばらしい奏者になっているでしょう。バーンスタイン「プレリュード、フーガとリフス」は、譜面の中にビッグバンドの躍動感がこめられ、かっこよくて同時にとても難しい(笑)。彼の最高傑作の一つだと思います。そして、師匠の十八番だったショスタコーヴィチの交響曲第5番。白黒映画を観ているようなドラマとメッセージ性がある作品です。バーンスタインの存在でつながる作品を集めたプログラム、どうぞお楽しみに。

全体の
聞きどころ

音楽を分かち合うことの すばらしさを改めて 実感できるシーズンに!

16年目のシーズンも、素敵なラインナップとなりました。川瀬賢太郎さんのような若い指揮者が初登場してくれるほか、下野竜也さんや井上道義さん、ユベール・スターンさんなどおなじみの顔ぶれが戻って来てくれることも、とても嬉しい。得意の作品でPACと共演していただきます。定期会員になることは、オーケストラ百科事典を手に入れるようなもの。さまざまな指揮者のもと、古典から現代まで幅広い作品を聴くことで、同じオーケストラが大いに形を変える様も楽しんでいただけるでしょう。昨シーズンは、コロナ禍で定期演奏会が中止となりました。しかしそのなかでも、開館15周年の特別演奏会ははじめ、さまざまな公演に多くのお客様が来場してくださいました。PACメンバーにとっても、本番の達成感や喜びはより大きかったでしょう。大変な状況に耐える中、音もまとまり、響きが良くなった手応えがありました。ここからさらに、一人一人がより個性を出してはじけることのできる楽団を目指したいです。これからも、まずはお客様、演奏者が安心して集まれる劇場とすることに全力を注ぎたい。そして、音楽を分かち合うことがどれほどすばらしいことか、改めて実感していただけるシーズンにしたいです。

2021-22シーズン
定期演奏会の詳細は裏面へ

2021-22シーズン定期演奏会充実のラインナップが勢揃い! 定期会員券で楽しむ、彩り豊かな全9公演。

好評
発売中!

兵庫県立芸術文化センター KOBELCO 大ホール [各日3:00PM開演]

第127回

気鋭指揮者、川瀬賢太郎がPACと初共演。ロシアのロマンあふれるラフマニノフの交響曲第2番に期待。ソリストは、ベルリン・フィル首席ホルン奏者のドール。モーツァルトと細川俊夫という国も時代も異なる協奏曲で、ホルンの魅力を余すところなく届けます。

第126回
2021年
9月17日(金)
18日(土)
19日(日)

指揮・芸術監督:佐渡 裕
フルート:スタティス・カラバノス
イペール:フルート協奏曲
ブルックナー:交響曲 第7番



第127回
2021年
10月22日(金)
23日(土)
24日(日)

指揮:川瀬 賢太郎
ホルン:シュテファン・ドール
細川俊夫:ホルン協奏曲
モーツァルト:ホルン協奏曲 第3番
ラフマニノフ:交響曲 第2番



第128回
2021年
11月26日(金)
27日(土)
28日(日)

指揮:ユベール・スターン
ヴァイオリン:ヴィヴィアン・ハーグナー
ベートーヴェン:ヴァイオリン協奏曲
ハイドン:交響曲 第1番
シューベルト:交響曲 第4番「悲劇的」



第130回

フランスの名匠カンブルラン。初登場となる本公演では、ラヴェル編曲のムソルグスキー「展覧会の絵」他で、洗練された音楽づくりの手腕を披露します。東欧の香り高いバルトークの協奏曲でソリストを務めるのは、次世代のスターヴィオラ奏者、リダウト。

第129回
2022年
1月14日(金)
15日(土)
16日(日)

指揮・芸術監督:佐渡 裕
アコーディオン:御喜 美江
語り:白鳥 玉季
ソプラノ:石橋 栄実
武満 徹:系図
マーラー:交響曲 第4番



第130回
2022年
2月11日(金祝)
12日(土)
13日(日)

指揮:シルヴァン・カンブルラン
ヴィオラ:ティモシー・リダウト
リゲティ:ルーマニア協奏曲
バルトーク:ヴィオラ協奏曲
ムソルグスキー:展覧会の絵《ラヴェル版》



第131回
2022年
3月18日(金)
19日(土)
20日(日)

指揮:ピエタリ・インキネン
ヴァイオリン:川久保 賜紀
シベリウス:フィンランディア
シベリウス:ヴァイオリン協奏曲
ストラヴィンスキー:春の祭典



第132回

今シーズンも登場する井上道義が、オール・プロコフィエフ・プログラムでPACと熱い音楽を奏でます。交響曲第7番の躍動する音楽、叙情的な歌を存分にお楽しみください。ヴァイオリン協奏曲のソリストは、PAC定期初登場、注目の若きヴァイオリニスト、服部百音。

第132回
2022年
4月15日(金)
16日(土)
17日(日)

指揮:井上 道義
ヴァイオリン:服部 百音
〈オール・プロコフィエフ・プログラム〉
ヴァイオリン協奏曲 第1番
交響曲 第7番



第133回
2022年
5月13日(金)
14日(土)
15日(日)

指揮・芸術監督:佐渡 裕
クラリネット:ラスロ・クティ
コーブランド:クラリネット協奏曲
バーンスタイン:プレリュード、フーガとリフス
ショスタコーヴィチ:交響曲 第5番



第134回
2022年
6月10日(金)
11日(土)
12日(日)

指揮:下野 竜也
ピアノ:プラメナ・マンゴーヴァ
〈オール・ショスタコーヴィチ・プログラム〉
ピアノ協奏曲 第2番
交響曲 第7番「レニングラード」



※出演者、曲目などは変更となる可能性があります。

第128回

オランダのベテラン指揮者スターンが、PAC定期に6年ぶりの登場。取り上げるのは、得意とするウィーン古典派から前期ロマン派の作品。磨き抜かれた匠の技でPACをリードします。知的で情熱あふれる音楽が魅力のヴァイオリニスト、ハーグナーは初登場。

第131回

初登場のインキネンが届けるのは、祖国フィンランドの大作曲家シベリウスと、ロシアのストラヴィンスキー。ヴァイオリン協奏曲では川久保賜紀と共演します。春先の季節にぴったり、鮮烈なリズムとハーモニーが魅力の「春の祭典」にもご期待ください。

第134回

PACの成長を見守り続けるおなじみの指揮者、下野竜也。今回はショスタコーヴィチが第二次世界大戦中に書いた大スケールの交響曲第7番で、PACとともにさらなる高みを目指します。ピアノ協奏曲のソリストは、初登場、ブルガリア生まれのマンゴーヴァ。

2021-22シーズン定期会員券(9回通し券)は5月末で受付終了。お急ぎください!

お申込み方法

①お電話、インターネット、窓口、いずれかでお申し込みください。②「金曜通し券」「土曜通し券」「日曜通し券」のいずれかをお選びください

※取扱いは芸術文化センターチケットオフィスのみとなります。

定期会員のおトクな特典	PACの室内楽演奏会を特別料金で	PACオーケストラの紹介パンフレットを進呈
1回券よりもお得な料金でご鑑賞いただけます	公開リハーサルへご招待	PACオリジナルグッズをプレゼント

ご予約方法
芸術文化センターチケットオフィス
0798-68-0255 [10:00AM~5:00PM 月曜休み※祝日の場合翌日]
http://www.gcenter-hyogo.jp

チケットご購入の新型コロナウイルス感染予防対策にお客様へお願い
ご協力をお願いします。

※芸術文化センターでのご購入時には、来場者情報把握のため、先行予約会員(無料)への登録をお願いしております。なお、お一人様2枚までとさせていただきます。※入場者数を制限して販売する場合があります。※37.5℃以上の発熱がある方は入場をお断りさせていただきます。※マスクを着用されない方はご入場いただけません。(マウスシールド不可) ※感染の再拡大等により、公演の中止や、出演者、公演内容、座席配置等が変更となる場合がございます。

定期演奏会料金表

	定期会員券(9回通し券)	1回券
A	¥27,000 (1回分単価¥3,000)	¥4,000
B	¥22,500 (1回分単価¥2,500)	¥3,000
C	¥16,200 (1回分単価¥1,800)	¥2,000
D	—	¥1,000

※D席は1回券のみの取扱いとなります。
※1回券は、2021年6月より順次発売を開始します。

※取り扱いには芸術文化センターチケットオフィスのみとなります。お求めいただくより先行予約会員にもご入会いただけます。※9回通し券の販売は5月末をもって終了いたします。期間中でも各日予定枚数に達次第、販売を終了させていただきます。予めご了承ください。※未就学児童の入場はご遠慮ください。